



R&A/USGA 原則の共同声明 - 2002 年 5 月

ロイヤル・アンド・エインシェント・ゴルフ・クラブ・オブ・セントアンドリュース (R&A) と全米ゴルフ協会 (USGA) は、用具の規則を含むゴルフ規則の統轄機関として、進化する用具技術がゲームのプレーに与える影響を詳細に監視し続けてきました。R&A と USGA は、この主題が幅広い意見と多くの対立する見解を集めてきたことも認識しています。技術の進化がもたらすゴルフ用具の進歩を予見することは不可能であるということは歴史が証明してきました。ゴルフの魅力を維持するためには、そうした技術の進歩が明確で広く受け入れられている一連の原則に照らして判断されることが非常に重要なのです。

この声明の目的は、R&A と USGA の共同見解を、両団体の行動を導く基本原則と基本方針の枠組みとともに提示することです。

歴史的背景において、ゴルフゲームは、ほぼ 6 世紀にわたり、プレーの能力と楽しみを改善しようとしてきたゴルファーたちが利用できるクラブとボールの漸進的な発達を見守ってきました。

一般にそうした進歩を歓迎するものの、R&A と USGA は用具規則を考えるときには慎重な立場を崩しません。規則の目的はゴルフの良き伝統を守り、プレーヤーの技量よりも用具の技術的進歩に過度に頼りすぎることを抑制し、プレーヤーの技量がゲームを通しての主要な成功の要素であることを確保することです。

R&A と USGA は、技量に関わらずこのゲームのすべてのプレーヤーに対してひとつの規則を保持することがゴルフの最大の強みであると考え続けます。R&A と USGA は、エリートの競技に対して恒久的な別の規則をもつ可能性については望ましくないと考えており、高い技術を有するプレーヤーたちに対して別の用具規則を作る計画は現在ありません。

高い技術を有するプレーヤーたちの大部分によって現在使用されているゴルフボールは、1976 年から規則の一部となっている初速と総合距離の性能の上限に達しています。統轄団体はゴルフボールが、高い技術を有するゴルファーたちによって打たれたときに、それ自体で今現在よりも著しく遠くに飛んで行くべきではないと考えます。現状において、R&A と USGA はゴルフボールの仕様に関する規則がテスト方法を近代化する以外で変更されるということをサポートしていません。

しかしながら、R&A と USGA は最高レベルでのさらなる飛距離の著しい増加は望ましくないと考えます。そうした飛距離の増加が、進化する用具技術、プレーヤーの競技意識の向上、プレーヤー指導の向上、ゴルフコース状態の向上によって生じているのか、あるいはそうした要因あるいは別の要因の組み合わせにより生じているのかに関わらず、ゲームの「チャレンジ」という要素を著しく減じる影響を及ぼすことでしょう。その結果として起こるコースの拡張や、難易度を上

げるといったことは費用がかかるか不可能であり、ますます重要性を増している環境や生態系の問題に悪影響を及ぼすことでしょう。プレーのペースは遅くなり、プレー費も高くなるでしょう。

R&A と USGA は飛距離増加の原因となっているすべての要因を定期的に考察していきます。飛距離の著しい増加が見られる状況が発生した場合、R&A と USGA はゲームを保護するための方法を求めることが直ちに必要であると感じるでしょう。

規則や時折必要となる関連する手続きへの将来的な修正を決定する場合、R&A と USGA は、告知と意見聴取の手続きの利用を含み、関係者と相談するというそれぞれの方針を継続し、そこで表明された見解を考慮に入れることとなります。R&A と USGA との間の緊密な連携を通じて世界的な用具規則の統一を達成し、それを維持していくことは最優先事項です。

R&A と USGA はこの声明で表明された原則に反する可能性のある新しい製品が開発され、市場に出るケースが増加していることを懸念しています。こうした製品が統轄団体との事前の相談なしに販売されることは適切な用具規則を制定する際にかかなりの困難を生じさせ、製造業者と規則制定者との間に望ましくない対立を生じさせることにもなりかねません。R&A と USGA は新しい製品の認可のための手続きを改善する提案を行うつもりです。

R&A と USGA はこの文書で述べられた原則は慎重に適用されたときにゴルフゲームの最善の利益となると考えます。